



防災ニュース



自分の命・家族・財産は自分で守る！

防災会では昨年より順次、各支部別に「防災勉強会」を実施しています。これは、近年に起こった様々な大災害の教訓として「ご近所との顔の見える関係づくり」を構築しておくこと、また公的支援に頼ることなく、自ら準備出来ることはしておくことが大事だと言われているからです。災害の起こらない平常時にできることとして、ご家庭の防災対策や備蓄を見直し、「我がこと」として取り組みを始めましょう。



平常時こそ災害への備えを！



太子1丁目「防災勉強会」を開催しました！ H30.4.22(日)

■ ご近所さんと勉強会！

参加者約 60 名で、ご近所さんとのなごやかな雰囲気の中、太子 1 丁目の勉強会が始まりました。「家具転倒防止対策」のDVD視聴の後、アンケートで「我が家の防災対策」をチェックしました。

その後、家具転倒防止対策や、ガラス飛散防止フィルムの貼り方実演、準備しておきたい防災グッズなど、実物を使って説明があり、最後にグループで防災について話し合いました。

■ 家具転倒防止



壁裏センサーで、間柱を探し、そこにL字型金具でしっかり固定します

■ ガラス飛散防止フィルム



ガラス面に水をたっぷり吹きかけ、フィルムを貼っていきます

■ 防災備品説明



簡易トイレ、非常持ち出し袋、水など揃えておきたい防災備品

■ アンケートにご協力いただきました。(抜粋)

災害に備え、非常用持ち出し袋を準備されていますか？	はい	65 %
家具の転倒防止対策はしていますか？	はい	49 %
ガラス飛散防止対策はできていますか？(窓ガラス、食器棚等)	はい	12 %
家電の地震対策はできていますか？	はい	16 %
ご近所との日頃のコミュニケーションをこころがけていますか？	はい	79 %

アンケートの結果では、家具転倒防止、ガラスの飛散防止、家電の地震対策ができていないご家庭が多いことがわかりました。他の支部も同様の結果が出ており、今後も継続して啓発の必要があると感じました。

■ 参加者の感想など

- ・ビデオは具体的でよく分かり、実演でさらに良く分かった。
- ・我が家の対策ができていない事がわかり、早急に準備したい。
- ・自分の身を守ることを常日頃から考え、災害時にはご近所での助け合いをしようと思いました。
- ・ガラスの飛散防止、家電、家具の転倒防止など早急に実施したい。
- ・簡易トイレなど、防災備品は高いので、まとめて購入を考えてほしい。
- ・防災会の活動の一環として、出張工事(施工)等検討してほしい。



グループ討議の様子

防災お花見会 開催しました！ H30.4.1(日) 於：鳥居公園

■ 資機材を使用して防災訓練！

今年は桜の開花が早く、急きょ一週間繰り上げての開催となりましたが、絶好のお花見日和となり、320名の参加者と共にお花見を楽しみながら、防災訓練を実施しました。午前中に発電機を使用して提灯点灯の実験や、水消火器、担架の使い方等、地域で保有している資機材を活用して訓練をしました。



■ 防災かまどベンチと一斗炊きのご飯

防災かまどベンチでは、カレーやおでんなど、非常時に調理しなくても食べることのできるレトルト食品を湯せんしました。また、一斗炊きのお釜では10kgのご飯を炊き出し、共に美味しくいただくことができました。



■ 作ってみよう！ 非常用持出袋・じゃがりこのポテトサラダ

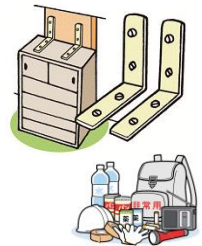


午後からは、各支部別に準備されたブースで、「非常用持出袋を作ってみよう」と題し、1人1人が何を準備したらいいのか考えました。また、「じゃがりこ」にお湯を入れて柔らかくし、マネズで味付けしたポテトサラダの作り方を実践しました。今回は「ホッとさろん」メンバーの協力で、温かいコーヒーのサービスもあり、見事に咲き誇る満開の桜のもと、防災訓練とお花見を兼ねて「防災意識の向上」と「地域の顔の見える関係づくり」を図ることができた一日となりました。

■ 参加者にアンケートに協力いただきました。

消火器などの消火用具は備えていますか？	はい	75%
非常用持出袋を準備されていますか？	はい	76%
家具の転倒防止対策はしていますか？	はい	44%

※上表でも分かりますが、支部別勉強会同様、「家具の転倒防止対策」を実施していないご家庭が多く見受けられます。これからの啓発や勉強会には是非取り入れていく必要があるテーマです。



■ 感想など

- ・知らなかった方と交流でき、色々な情報が得られて勉強になった。連提灯も良かった。
- ・風情のある中での催しで、楽しく防災の勉強ができた。
- ・「じゃがりこ」のポテトサラダは簡単にでき美味しかった。
- ・この行事は毎年続けてほしい。
- ・非常用持出袋の作成は参考になった。夜桜も見にきたい。

防災かまどベンチ5号基を設置します！

■ 明神2丁目公園(飛行機公園)に設置

かまどベンチは、普段はベンチ、災害時には炊き出しなどのできる「かまど」として活用できるものです。5号基以降は、各支部の公園(一次避難場所)に順次設置していく予定です。毎年、南小学校4年生の防災の授業の時間に、児童と一緒にかまどベンチを製作しています。金網の溶接は、王寺工業高校の生徒さんにご協力いただき、地域と学校の連携に大きく貢献していただいています。



■ 一次避難場所とは？



災害時に一時的に非難する場所として、広い意味で使われています。大地震等が発生した場合、安否確認などを行う場所として位置付けるもので避難所ではありません。

防災県外研修のお知らせ

■ 稲むらの火の館 濱口梧陵記念館(津波防災教育センター)

美しヶ丘は津波とは縁遠い地域ですが、私たちは、どこで災害に遭遇するか予想がつきません。そこで、津波の知識も必要であると考え、この施設を研修先を選びました。皆様のご参加をお待ちしております。



日時：平成30年7月11日(水)
8:30~17:30(バス2台予定)
費用：5,000円/人
(バス代、食事代、入館料、保険料込み)
行程：美しヶ丘(8:30出発)＝湯浅醤油蔵＝稲むらの火の館＝昼食(マリナティ・「まぐろづくし御膳」、まぐろ解体ショー見学等)＝御所PA「道の駅」＝美しヶ丘(17:30頃)
募集：別紙「県外研修のご案内」をご覧ください。
締切：平成30年6月10日(日)